

個人情報保護及び特定個人情報の適正な取扱いに関する基本方針

公益社団法人日本木材加工技術協会（以下「本協会」という。）は、「個人情報の保護に関する法律」（平成 15 年法律第 57 号）、「行政手続における特定の個人を識別するための番号の利用等に関する法律」（平成 25 年法律第 27 号）、及び「特定個人情報の適正な取扱いに関するガイドライン（事業者編）」を遵守して、個人情報及び特定個人情報を適切かつ安全に取り扱います。

1 個人情報の収集

本協会の事業目的を達成するために、会員あるいは本協会の活動に参加する非会員から、特定の個人が識別できる情報を必要な範囲で収集します。その際は、個人情報の利用目的を明らかにするとともに、本人の意思に基づいて収集を行います。

2 個人情報及び特定個人情報の利用及び保護

- (1) 本協会が取扱う個人情報は、その利用目的の範囲内でのみ利用します。特定個人情報は、法令に定められた範囲といたします。
- (2) 利用目的を遂行するために業務委託をする場合並びに法令等の定めに基づく場合や、人の生命、身体又は財産の保護のために必要とする場合を除いて、個人情報及び特定個人情報を第三者へ開示または提供しません。

3 個人情報の管理

- (1) すべての個人情報は、不正アクセス、盗難、持出し等による、紛失、破壊、改ざん及び漏えい等が発生しないように適正に管理します。
- (2) 個人情報をもとに、利用目的内の業務を外部に委託する場合その業者と個人情報取扱契約書を締結するなど、適正な管理が行われるよう管理・監督します。
- (3) 特定個人情報の安全管理措置に関しては、別途「公益社団法人日本木材加工技術協会 特定個人情報取扱規程」を定め、適切に取り扱います。

4 個人情報及び特定個人情報についての問合せ等

個人情報及び特定個人情報の取扱いに関するご問合せや苦情に関しては、随時受け、適切に対応します。

5 基本方針の改定

上記方針については、適用される法令、社会環境、IT 環境の変化等に応じて、適宜見直し、改善します。

平成 29 年 5 月 11 日

(第 27 回理事会承認)

公益社団法人日本木材加工技術協会
会 長 服部 順昭